



11月12日(日) 午前9時40分～午後3時
【会場】 菊池市ふるさと創生市民広場

SDGsにつながる小中高校や企業・団体などの特色ある取り組みを知ることができる「みんなのSDGsフェスティバルきくち」を初開催します。来て、見て、味わって、菊池のSDGsを体験してみませんか。

【問い合わせ先】 SDGs推進室 ☎0968(41)4488

ステージ発表

市内の小中学校6校と高校2校がSDGsにつながる取り組みを紹介・発表します。



9:40	オープニング 多文化共生ライブ(せいかいかいぎ)	国際交流協会
10:10	身代わりとなった戦友(紙芝居)	泗水中学校
10:30	広めよう! 泗水小SDGs(フードドライブ)	泗水小学校
10:50	響け箏の音いつまでも	七城中学校
11:10	菊まつりボランティアガイドPR	菊池南中学校
11:15	目指せ! 旭志のホタル博士!(発表)	旭志小学校
11:35	旭志「ほたる夜想曲」(踊り)	旭志中学校
12:00	日本文化を発信! (着物着付け・郷土芸能・バトントワーリング)	菊池女子高校
12:30	書道パフォーマンス	菊池高校
13:00	ステージ終了	

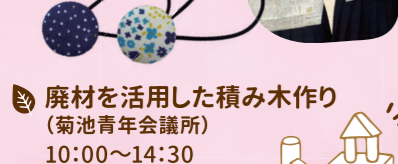
体験

健康チェック(第一生命)
10:00~14:30
・シセイカルテ(姿勢チェック)
・血管年齢測定・乳がん触診モデル

段ボールコンポスト作り
(菊池農業高校)
参加費 200円
※二次元コードから要申込
①13:30~②14:00~
※当日は先着5名



くるみボタン作り
新聞紙バッグ作り
(菊池女子高校)
参加費 各100円
10:00~14:30



廃材を活用した積み木作り
(菊池青年会議所)
10:00~14:30



リユース、その他

- ペットボトルキャップ回収
当日会場へお持ちください!
- フードパントリー(ひのくにスマイルプロジェクト×肥後銀行)
各家庭・企業から寄附いただいた食品を配布します
- 子ども服おゆずり会(肥後銀行×菊池高校)
新生児~160サイズの子ども服(秋・冬物)が勢ぞろい!

販売

- 菊池の野菜を使ったもちもちパン(菊池高校)
まるかファーム×すずめと穂とのコラボ商品
- 菊池の果物を使ったジェラート(熊本銀行)
市内生産者×ぶちスタンドとのコラボ商品
規格外の果物を活用してロス削減!

展示

- 安全安心に住み続けられる
まちづくり(三井住友海上火災保険)
・防災グッズやドライブレコーダー等の展示・人吉の湿地保全活動等紹介
- 北中から世界へ~人の役に立つ喜びを味わうために~
(菊池北中学校)



前期・後期 5

6

- 【重要刀装】金梨地丸に三葉葵紋散金銀貝金蒔絵鞘合口短刀拵(付)黒蠟色塗丸に三葉葵紋金蒔絵短刀箱
- 【特別重要刀剣】短刀 國時(延寿)
- 葵紋散糸巻太刀拵 4 【特別重要刀剣】摂州住藤原助廣(そほろ助廣)
- 5 【重要刀剣】脇指 水心子正秀・水寒子貞秀(親子合作) 6 甲冑展では甲冑工房丸武の作品を展示

撮影:井上啓 ディレクション:太田光桓

4 後期



1

2

3

戦国武将甲冑展

期間 ~11月26日(日)
ところ 菊池観光交流館
開館時間 午前10時~午後5時
入場料 無料

第4回 菊池一族と延寿鍛冶展 日本の名刀展

期間 【前期】~11月11日(土) 【後期】11月12日(日)~26日(日)
※前期と後期で展示内容が一部入れ替わります
ところ 菊池神社歴史館 開館時間 午前10時~午後5時
入場料 大人1,000円 小中学生500円 菊池ファンクラブ会員100円割引

「延寿鍛冶展で、菊池一族の歴史を知ってもらうことで、魅力を伝えたいです」と話すのは、第一回から関わっている太田光桓さん。過去の開催では全国各地から多くのファンが菊池を訪れたといっています。

「先人たちの生き様や息吹を垣間見ることができ企画展です。市外からだけでなく、市民の皆さんに菊池一族の残した宝に触れてほしいですね」

【問い合わせ先】
菊池一族まつり実行委員会 菊池観光協会
☎0968(25)0513 ホームページ



菊池神社歴史館で開催される「第4回菊池一族と延寿鍛冶展」。今回は全国から約2千人が来場し、反響を呼びました。今回も菊池一族ゆかりの名刀たちが菊池に集まります。

延寿刀を中心に約40振り、菊池に集結

菊池一族まつり実行委員会と菊池観光協会が主催する「第4回菊池一族と延寿鍛冶展」が11月26日(日)まで、菊池神社歴史館で開かれています。新型コロナウイルス感染症の影響で3年ぶりの開催です。

延寿鍛冶は、鎌倉時代中期から幕末にかけて活躍。菊池を中心に栄えた菊池一族のお抱え鍛冶で、数々の名刀を生み出しています。今回は約700年前に菊池で作られた「延寿」や「同田貫」の名刀を中心に、刀や槍など約40点を展示します。

展示の目玉は、延寿刀の中でも、通称「和宮延寿國時」といわれる短刀。これは、江戸末期、第14代将軍徳川家茂に皇室から嫁いだ内親王「和宮」が守り刀として持参したもので、天皇家と菊池一族の結びつきを象徴する一振りです。



菊池一族まつり実行委員会 太田光桓さん